

ザルトリウス電子天びん設置時の注意点

※スペースの広いところで設置してください

※精密機械です。細心の注意を払い静かに置いてください。ぶつかけたり、置く時に衝撃が加わると故障の原因になります。

※ガラス部分（風防付きのモデル）で天びんを持たないでください。破損の原因になります。必ず天びん底部を持ってください。



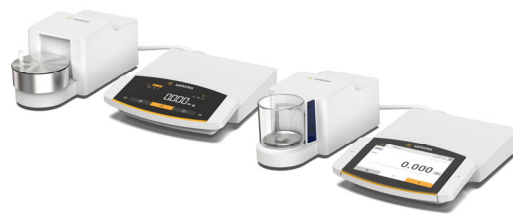
※ひょう量皿は絶対に押し込まないでください。破損しますので、そっと置いてください。

SARTORIUS

Simplifying Progress



設置動画はこちら



MCA / MCE
マイクロ、ウルトラマイクロ天びん
設置簡易マニュアル

注意：衝撃に十分注意し、天びん本体は慎重に置いてください。

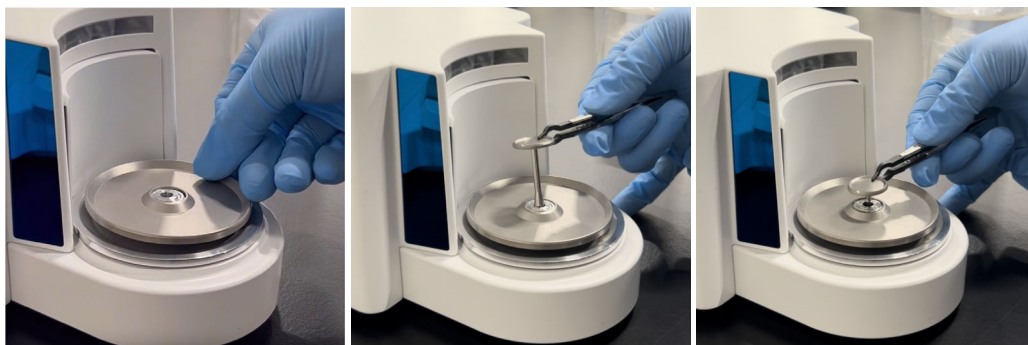


①本体 ②表示部電子モジュール ③ひょう量皿、ピンセットBOX ④白いケーブル ⑤ガラス風防 ⑥ACアダプタ
⑦電源ケーブル ⑧プリンタ or PC通信用ケーブル ⑨取扱説明書

2

SARTORIUS

注意：ひょう量皿は絶対に押し込まないでください。
軸に合わせて慎重に下ろしてください。

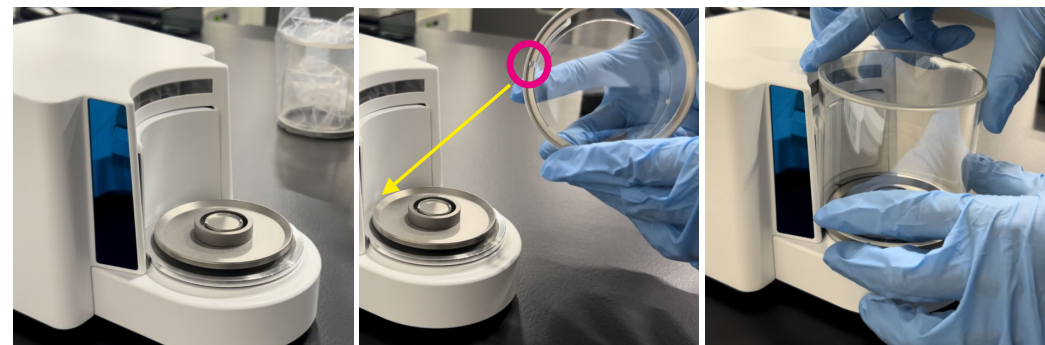


※軸と合えばストンと落ちます。

3

SARTORIUS

内部風防、ガラス風防の取り付け



内部風防（ウルトラマイクロのみ） ガラス風防のくぼみを天びん側に合わせて設置してください。

4

SARTORIUS

白いケーブル
新品時は固いので、しっかりと中まで押し込んでください。



上下の向きを確認ください

注意：端子がしっかり入っていない状態で電源を入れた場合、
機器が損傷する恐れがあります。

5

SARTORIUS

注意：電源接続用ソケットには向きがあります。むりやり押し込み
スクリューロックを回すと、機器が損傷する恐れがあります。



※すべてのケーブルが接続されていることを確認し、最後にコンセントに差してください。

6

SARTORIUS

設置チェックリスト

- 設置台はガタついていませんか？たわんだり傾いていませんか？
- 風が直接当たっていませんか？
- 振動する装置が周囲にありますか？
- コンセントに差した後24時間経過していますか？（ウォームアップ時間）
- 白いケーブルは適切にはまっていますか？
（数ミリでもずれているとエラーが起きることがあります。）
- 天びんを移動する場合は、電源を抜き、ひょう量皿を取ってください。
ひょう量皿を取るときは、必ず垂直に慎重に抜いてください。斜めに引き抜くと軸が曲がり破損します。

SARTORIUS

MCA設定スライド

<https://jp-sartorius.jp/index.php/download-information>

- 1.一般的な使用方法
- 2.データ保管機器の表示（ひょう量記録確認）
- 3.時計のアクセス、編集
- 4.プリンタへの印字内容設定、出力設定
- 5.タスク作成
- 6.PCダイレクト設定（Excelへの重量値出力）
- 7.校正後の自動印字
- 8.スタートアップ動作
- 9.出力時のナンバリング設定
- 10.監査証跡へのアクセス（QP1が必要）
- 11.ユーザー管理（役割、権限、パスワード、ユーザー作成）（QP1が必要）
- 12.電子署名の有効化（QP1が必要）
- 13.最小計量値の設定（QP1が必要）
- 14.動物ひょう量設定、出力

SARTORIUS

MCE 主な設定方法

- 時刻設定 …設定→Input→DATE or TIME
- 印字に日時を追加 …設定→Data Output→Settings for Printouts→FORMAT→EXTR.LINE
- GLP印字設定 …設定→Data Output→Settings for Printouts→GLP→ALWAYS または CAL.-ADJ.
- パスワード設定 …設定→Input→USER.PASS.(最大8文字 09-0、A-Z、-、スペース)
- 単位変更設定 …ホーム画面“g”サイン周辺を長押し→Unit 1～4 まで設定可能
- PC Direct (付属ケーブルを使用したExcelへの重量値出力) …
設定→Data Output→PC Direct Transfer→OUTP.FORM.→TEXT+NUM. or ONLY NUM.

SARTORIUS